



# モッテコイ 諏訪小魂！

～ 本物の【あかぎの心】を発揮しよう ～

長崎市立諏訪小学校 校長 山崎 直人

## 第2学期が始まります！

子供たちの元気な声と笑顔が学校に戻ってきました。第2学期のスタートです。始業式では、次のような話をしました。

夏休みが終わりました。どんな夏休みを過ごしたでしょうか。夏休みに入る前に、校長先生は、この夏を、「命を大切にする夏」「挑戦の夏」にしてほしい、と伝えていました。覚えていましたか。

諏訪小の子供たちは、一人も命を落とした子はいません。全員が「命を大切にする夏」を達成できました。当たり前のことではありません。残念ながらこの夏に命を落とした小学生が全国には何人もいます。「自分の命は自分で守る」という一番大切な約束を守れたことは素晴らしいことなのです。まずはこのことを諏訪小みんなできっと喜び合ひましょう。

皆さんもよく知っているとおり、新型コロナの感染者数は、この長崎でも大変多い状態が続いています。この「自分の命は自分で守る」という意識はこれからも忘れないでいましょう。そのことが「みんなの命をみんなで守る」ことにつながります。

もう一つの目標だった「挑戦の夏」はどうだったでしょうか。どんな挑戦ができたかを、このあと教室で友達や先生方と存分に語り合ってください。

さて、今日から第2学期が始まります。一年の中で一番長く、学んだり活動したりするのに、一番過ごしやすい季節となります。

この2学期のテーマを、このように考えました。

**本物の「あ・か・ぎの心」を実感しよう！**

あかぎは、「あ～明るい子」「か～考える子」「ぎ～鍛える子」でしたね。

「実感する」とは、確かに自分は力が付いた、賢くなった、できるようになったと感じること。いいクラスや学年になった、みんな仲良く、協力できるようになった、諏訪小学校全体が確実に良くなったぞと自信をもって言えるようになることです。それが「実感する」ということなのです。

確かに「実感する」ためには、4つのステップが必要です。

- ① 目標を立てること
- ② 計画を立てること
- ③ 時々チェックすること
- ④ 2学期の終わりに振り返ること

学年や学級で、また一人一人が、目指す自分の姿をイメージして、頑張りましょう。

2学期には、長崎市内の他の学校の子たちと一緒に、小体会や小音会、特別支援学級の交歓会があります。学校の中では、諏訪小最大のイベント「諏訪っ子くんちフェスティバル」があります。その他にも、いろいろな行事や活動、学習が盛りだくさんです。

そのような学習を通して、「明るい子・考える子・鍛える子」の力を高めていきたいものです。

## 新しい職員を紹介します

4年1組担任の長田七海教諭の産休・育休代替として、「片山眞澄講師」が着任しました。1学期は大浦小学校で勤務をされていました。年度途中からの学級担任となりますが、学校としてもサポートしながら子供たちの教育に当たります。

また、ALT のモーガンが帰国したので、新たなALT が着任しました。「シェル」です。フィリピン出身で、教員の経験をお持ちです。

諏訪小カラーに染まって活躍してほしいです！